

# まちづくり所子地区会議特集

できることから大きな輪を

まちづくり所子地区会議では、昨年の春に「安全・安心なまちづくり」、「イベント・拠点づくり」、「美しい景観形成によるまちおこし」、「担い手の確保・育成」の4つのテーマが設定され、「できることからやる」と所子地区の地域づくりを進めています。

その年の秋には、「安全・安心なまちづくり」の一環として防災訓練が実施され、約300人の参加があり、防災意識の向上と、地区内連携が図られました。

今年度は「海岸清掃」、「所子分館行事への協力」、「防災に対する取り組みの継続」の3点にポイントを絞り、実行が予定されます。



▲ワークショップでテーマを設定

まちづくり  
所子地区会議から

今後も、実行する取り組みの中から地域内交流を目的に地域づくりを進めていく予定です。区長さん、住民の皆さん、積極的なご協力をご参加をよろしくお願いします。



今年度も「防災の取り組み」を継続します。そして新たに、「環境に対する教育的活動と大山公民館所子分館との連携」を進める予定です。まちづくり委員、分館運営協議会委員ともに、共通して目指すところは「所子地区の活性化」です。各集落の区長さん、地域住民の皆さんと連携を取りながら、大きな輪となって進んでいきたい。そのためには、ひとつの事業を皆で取り組み、一緒に汗をかいて、次につなげることが必要と考えています。ご協力をよろしくお願いします。



前田義機会長  
インタビュー



## まちづくり所子地区会議の取り組みの方向性

### 安全・安心なまちづくり

- 防災対策  
(例) 地区内防災対策/安全なまちづくり
- 福祉  
(例) 独居老人支援/住民目線で施策の見直し
- 空き家  
(例) 空き家対策

### イベント、拠点づくり

- 公民館活動との連携  
(例) 他の地区公民館との交流
- イベントの創出  
(例) ホタル鑑賞会/大門口駅前活性化(軽トラ市など)/所子夏祭りとの連携/子ども大会
- PR強化、拠点づくり  
(例) 交流、発信のための拠点づくり

### 実現のために

- ネットワーク形成  
(例) 集落間連携、情報共有、たよられるむら/まちづくり団体間の連携強化
- 生きがい、感動、おいしいしかけ

### 美しい景観形成によるまちおこし

- エキナセアの活用  
(例) 景観形成(住生活環境の視点)/特産品開発(活性化の視点)
- 景観  
(例) 花植え(コスモス街道、9号線沿い、遊休農地)/遊休農地の活用
- 環境  
(例) 海岸清掃/節電/エコでまちおこし

### 担い手の確保・育成

- 後継者対策  
(例) 結婚支援
- 子育て  
(例) 子育て環境充実/子ども大会